

組合員の声を聴く運動 2023 フリー意見Q&A

好意的な意見の一部

- ◆ 困ったときの JA 頼み。いつもお世話になり感謝している。
- ◆ 窓口での対応が非常によく、気さくに話してくれるので行きやすい。優しい。
- ◆ 渉外担当者が丁寧ですばらしい。なんでも相談しやすい。

ご要望事項の一部

金融部

① 支店単位に「投資信託」についての説明会(組合員を対象とした)を開催してほしい。

- ・ 10/7(土)地場産業振興センターで全組合員対象の投資信託セミナーを開催し、100 名にご参加いただきました。支店別開催については要望を踏まえ今後検討します。

② 集金を再開してほしい。

- ・ 「JA バンク基本方針」の不祥事の未然防止および防犯の観点から、JA グループとして集金業務を廃止することとなりました。渉外担当者の訪問活動については今後も継続していきますので、ご理解をお願いします。

共済部

① JA の組合員でなくても JA 共済に加入できると知らない人が多いのではないか。

- ・ JA 共済への加入認識の周知不足につきお詫び申し上げます。JA 共済は正・准組合員でなくても「ひと・いえ・くるま」すべての保障について利用可能です。内容等につきましてはぜひご相談ください。

営農経済部

① 耕作放棄地が増え、荒れた田畑を見ると心が痛む。後継者不足も叫ばれる中、JA として農地を維持することはできないか。何か対策をしているのか。

- ・ 耕作放棄地対策は全国的な課題となっています。当 JA では組合員の要望に基づき、担い手が農業を継続できるよう農作業受託業務を、また荒地対策として農地の除草管理業務を実施しています。アグリサポートセンターでは農業全般に関するご相談を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

② 家庭菜園がブームだが、JA で栽培指導をしてくれないのか。

- ・ 家庭菜園で困りごとがございましたら、アグリサポートセンターまでお問い合わせください。営農指導の有資格者が在籍しています。
- ・ また広報紙のシリーズ「あなたもチャレンジ家庭菜園」では、季節に合わせた情報を発信しています。ぜひご一読ください。

③ 消費者立場としてふれあい朝市の改善をお願いしたい。

(【例】品揃え(量・種類)の更なる充実、早いもの勝ちではなく後ろの人が購入できるような個数制限導入)

◆品揃え(量・種類)について

- ・ 「地元産」「新鮮さ」にこだわるふれあい朝市では、遠く離れた土地で育った農産物は取り扱わず、部会員が会場のほど近くの畑で栽培した農産物だけを販売しています。そのため品目・品数に限りがあります。品揃え充実のため、JA では部会員と栽培品目について相談するほか、部会員数の増強

に努めています。

- ・ テント朝市では「生産者・消費者・JA 職員とのふれあいの場」としての側面を重視し、部会員自身が接客を担っています。ご希望の農産物があれば部会員にリクエストしてみてください。

◆個数制限導入について

- ・ 現在は商品数が特に少ない場合や人気が高い商品に対してのみ、個数制限を導入しています。

④ 「JA グリーン」や JA 金沢市「ほがらか村」のような直売所を作ってほしい。

- ・ 常設直売所設置についてはかねてより多くの皆さまに要望を伺っています。そこで令和 6 年夏に赤土町に完成予定の「(仮称)中央支店」内に直売ブースを設ける予定です。詳細が決まりましたら随時お知らせします。

共通

① 農業に関するイベントを希望。(【例】農業体験イベント、食育イベント、農産物直売イベント)

- ・ 農業の現状や農産物の魅力、食と農の大切さを皆さまに伝えていくことは JA の使命と考えます。そのために農業に関するイベント開催に積極的に取り組んでいます。現在は下記を実施しています。ており、今後もこうした企画の継続・充実を考えています。

◆農業体験イベント、食育イベント

- ・ 「組合員家族向け大徳金時収穫体験」…要望を受け令和 3 年度よりスタートしました。
- ・ JA や生産者組織では、児童等を対象とした食育授業や出前講座などを実施しています。

◆農産物直売イベント

- ・ 「ふれあいフェスタ」…(注)令和 5 年度は実施しません
- ・ 「ふれあい朝市・土曜市」…土曜市はお客様のリクエストを受け、令和 4 年度よりスタートしました。

② イベントが少ない。もっと自由に参加できる各種イベント(農業以外)やカルチャー教室の充実をはかってほしい。

◆各種イベント

- ・ アンケートでは「誰でも参加できるイベント」を望む声が多かったです。また高齢の方は参加至便な各支店での開催を希望されています。これらを踏まえ今後の検討課題といたします。
- ・ なお女性部「グリーンレディースカレッジ」では、講演会や料理教室、旅行など年 7 回程度の学習会を実施中です。対象は女性部員限定にはなりますが、こちらへの参加もご検討ください。

◆カルチャー教室

- ・ 現在当 JA および女性部主催で 4 教室を開講中です。そのほか要望がありましたらお知らせください。

③ 合併の話はどうなっているのか。どこまで進んでいるのか。JA 金沢中央は合併しないでほしいが。

- ・ 中央会が平成 31 年に掲げた「JA 合併構想」とは、令和 4 年の発足に向け、県内 16JA から加賀・金沢・能登の 3JA への再編を目標としていました。しかしながら合併は進んでいません。能登地区ではこの 8 月に JA すずしと JA おおぞらが合併し「JA のと」が誕生、ようやく県内 15JA となりました。
- ・ 当 JA はおかげさまで安定した経営を続けており、合併構想には消極的です。但し組合員にとってメリットとなる施設の共同利用などは積極的に検討していきます。